

【議案第15号】

浜田市浜田城資料館条例の制定について

議員名	反対理由
西川 真午	委託先の浜田市文化協会と浜田市は信頼関係が損なわれており、業務を委託できる状況ではないため。

【議案第35号】

令和3年度浜田市一般会計予算

議員名	反対理由
西川 真午	予算に含まれる「地球温暖化対策支援事業」と「浜田城資料館管理事業」、「歴史文化保存展示施設文検事業」について反対であるため。
道下 文男	歴史文化保存展示施設専門検討委員会事業が市民目線の事業展開とは言えず、原点に立ち返って市民目線の事業とすべき。
西村 健	会計年度任用職員の期末手当を0.5月分削減することを前提としており、弱者に心を寄せない予算である。歴史文化保存展示施設整備事業の性格は、全市一体的事業から自治区事業に変わっており、一旦取り下げるべきである。

【議案第36号】

令和3年度浜田市国民健康保険特別会計予算

議員名	反対理由
澁谷 幹雄	国民健康保険会計の制度設計は破綻しているにもかかわらず、何ら対策がうたわれていないため。
西村 健	保険料率本算定の考え方さえ示さない予算は、当初予算としての要件を満たしていない。

【請願第20号】

波佐診療所の移転拡充に関する請願について

議員名	反対理由
岡本 正友	移転先施設の改修工事費が高額になると懸念する。また、コロナ禍の状況からも医療と介護が同じ場所での開業は問題。

【請願第21号】

最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書の提出について

議員名	反対理由
三浦 大紀	雇用主の負担が大きく、現状において請願内容を求めることは難しい。
沖田 真治	県内の最低賃金の格差は問題であると思うが、現状で中小をはじめとした零細企業に至るまで賃金に対する支援などの何の政策もない状況での賃金値上げには理解を示すことはできないと考える。
西川 真午	最低賃金を1,500円にすると、雇用する企業の財政を圧迫するため。
村武 まゆみ	賃金を大幅に上げることによって、事業所の経営に負担がかかることを懸念する。
川上 幾雄	非正規職員の労働環境や生活環境の改善は必要であるが、現状の労働賃金や中小企業の経営状況を見受けるに、コロナ禍の渦中であり、今このことを述べることは時期尚早と判断した。
柳楽 真智子	最低賃金の引き上げについては必要であると認識しているが、1,500円/時間を全国一律にすることは各地域の経済状況が違うことや、企業の負担が大きいため反対。
串崎 利行	賃上げすると中小企業が倒れる。
野藤 薫	消費者の最低賃金の向上は必要だと感じるが、コロナ禍において、経済を再生するのが先だと思う。
飛野 弘二	コロナ禍で賃金を一気に上げることは問題がある。
笹田 卓	請願の主旨は理解するが、賃金を1,500円まで上げると、このコロナ禍で中小企業はさらに経営が逼迫すると考えられるため。
布施 賢司	中小企業の経営に影響するため反対。
岡本 正友	いきなりの1,500円への賃上げは問題である。また、雇用主の考えも必要である。
永見 利久	最低賃金の大幅な引き上げは地域経済への影響が大きいため反対。

令和3年3月定例会議 反対理由

議員名	反対理由
佐々木 豊治	大幅な賃上げは事業者の経営状況を悪化させることになると思う。中小企業支援の財源確保が不明である。
道下 文男	労働者あつての企業、企業あつての労働者であり、1,500円の最低賃金では企業が成り立たない。
田畑 敬二	時給1,500円は地域経済や企業負担が大きくなるため。
西田 清久	都市部の企業と地方の中小零細企業の賃金格差の是正は、国の財政出動より、他の政策が望ましい。
澁谷 幹雄	請願の内容は、GDPの6割が個人消費である以上、最低賃金を上げるといふ主旨は正論であると考えるが、1,500円までの差額を国が補填することは考えられないので、現実的ではない。
牛尾 昭	実態にそぐわないため。